

# proNAS OS アップデート手順書

proNAS OS Ver.1.1.14-PT

プリンストンテクノロジー株式会社

#### 必ずお読みください

proNAS OS をアップデートする際は、以下の内容にご注意ください。

- アップデート作業を行う場合は、事前に必ず NAS のデータのバックアップをとってください。
- アップデート OS は proNAS シリーズ共通です。proNAS シリーズ以外の製品にはアップデート出来ません。
- お使いの機器の proNAS OS バージョンは、proNAS Manager より「システムマネージャ」→「情報」タブで表示 される「バージョン」の項、または「アップグレード」タブで表示される「ファームウェアバージョン」でご確認いた だけます。
- アップデート作業には 10 分~20 分程度の時間を要する場合があります。アップデート作業中は、NAS 及び 作業 PC の電源を切らないでください。
- アップデート後にシステムが自動的に再起動します。再起動中は NAS にアクセスすることができません。

1. フ	アップデートの順番	3
1.1.	現在のバージョンの確認	
1.2.	現在運用中(proNASVG 作成済)の場合3	
1.3.	初期化してからアップデートする(proNASVG 未作成)の場合	
2. 7	<b>?ップデート前の作業・注意事</b> 項等	4
2.1.	各サービスの確認4	
2.2.	proNAS HA をご使用の場合5	
3. 7	アップデート手順	7
3.1.	proNAS OS のアップデート7	
3.2.	Service Pack のアップデート8	
4. J	<b>?ップデート後の作業・注意事</b> 項等	9
4.1.	全般9	
4.2.	proNAS HA をご使用の場合9	

#### Princeton Technology, Ltd.

## 1. アップデートの順番

#### 1.1.現在のバージョンの確認

現在使用しているバージョ ンによって、アップデートの 順番が異なります。システ ムマネージャ()>情報タ ブ()を開いて、現在のバ ージョン()をご確認くだ さい。	<ul> <li>         ■     </li> <li>         PT_proNAS     </li> <li>         ● PT_proNAS     </li> <li>         ● proNAS     </li> <li>         ● ボリュームマネージャ     </li> <li>         ● パックアップマネージャ     </li> <li>         ● マカウンドマネージャ     </li> <li>         ● アカウンドマネージャ     </li> <li>         ● アカウンドマネージャ     </li> <li>         ■ ログマネージャ     </li> <li>         ■ ログマネージャ     </li> <li>         ■ ログマネージャ     </li> <li>         ■ ログマネージャ     </li> <li>         ■ NAS_Device_Manager     </li> </ul>	「情報     アッブグレード     レポート     時間     シリアルポート     電源     再起動     サー       アカウント協報     ストレージ储報       アカウント数:     1       共有数:     4       ソO数     2       ボリューム数     3	
	Count manager     proNAS	モデル: SN-2803H-PDC バージョン: 11.11-PT CPU: Genuine Intel(R) CPU 2140 @1.80GHz x 2 クロック: 1600.132 メモリ: 513524 kB eth0:(on):[00:E0:81:4A:25:FD]:192.168.20.170 NIC: eth1:(off):[00:E0:81:4A:25:FD]: eth2:(off):[00:E0:81:4A:25:FC]:	

#### 1.2.現在運用中(proNASVG 作成済)の場合

proNASVG が作成済みの場合、中間のバージョンもアップデートする必要があります。実際は、システムを運用中で、アップデートする前にわざわざ初期化せずに、アップデートを実行するケースがほとんどのはずです。この場合、 下表のように、現在のバージョンから目的のバージョンまでの中間バージョンを順番に更新する必要があります。

現在のパージョン	更新の順番			
1.1.07	1.1.08 1.1.10 1.1.12-PT 1.1.14-PT Service Pack			
1.1.11-PT	1.1.12-PT 1.1.14-PT Service Pack			
1.1.12	1.1.14-PT Service Pack			
1.1.12-PT	1.1.14-PT Service Pack			
1.1.13-PT	1.1.14-PT			

現在 1.1.13-PT でご使用のお客様は、既に Service Pack が適用されているため、Service Packの更新は不要です。

#### 1.3.初期化してからアップデートする (proNASVG 未作成) 場合

初期化直後等、proNASVG未作成の場合は、目的のバージョンへ一気に更新することが出来ます。中間バージョンを順番に更新する必要はありません。

現在のパージョン	更新の順番		
1.1.07	1.1.14-PT	Service Pack	
1.1.11-PT	1.1.14-PT	Service Pack	
1.1.12	1.1.14-PT	Service Pack	
1.1.12-PT	1.1.14-PT	Service Pack	
1.1.13-PT	1.1.14-PT		

現在 1.1.13-PT でご使用のお客様は、既に Service Pack が適用されているため、Service Pack の更新は不要です。

# 2. アップデート前の作業・注意事項等

使用している機能によって、アップデート前に行っておく作業や注意事項があります。

機能	作業·注意事項等
各サービス	各サービスのステータス(実行中 or 停止中)を記録しておいて〈ださい。 同様に、 ブート時 に有効」にチェックが入っているサービスを記録しておいて〈ださい。
各種スケジュール 機能	スナップショット・バックアップマネージャ・Rsync・ファイルクローン・proBackup・レポート・ スケジュール停止・スケジュール開始などのスケジュール機能を使用している場合は、一 旦無効にしてください。
ドメイン認証	Active Directory や NIS に参加している場合は、ログアウト(認証解除)せずにアップデー トを行ってください。
proNAS HA	クラスタ、および proNAS HA サービスを一旦停止してからアップデートを行ってください。
テープドライブ バックアップ	1.1.12-PT 以前のバージョンで、テープドライブバックアップを使用している場合、アップデ ート後にバックアッププランを引き継ぐことが出来ません。アップデート前に一旦バックアッ ププランを削除し、アップデート後に再度バックアッププランを作成してください。 また、アップデート前にバックアップしたデータをアップデート後にリストアすることが出来ま せんのでご注意ください。 1.1.13-PT でテープドライブバックアップをご使用の場合は該当しません。
UPS 連動 シャットダウン	1.1.12-PT 以前のバージョンで、APC 社製 UPS との連動シャットダウン機能を使用してい る場合、設定情報の互換性が無いため、アップデート後に再設定する必要があります。 1.1.13-PT で、APC 社製 UPS との連動シャットダウン機能をご使用の場合は、該当しま せん。

#### 2.1.各サービスの確認

proNAS			
roFamily SN-2123H-OX	青報 / アップグレード / レボー	ト 時間 シリアルボート 電	源 再起動 サービス
NAS_Device_Manager	ブート時に有効	サービス名	ステータス
proNAS	V	Samba services	実行中
♥ ボリュームマネージャ	<b>V</b>	NFS services	実行中
		AppleShare services	停止中
- ネットワークマネージャ	2	FileManager server	実行中
<ul> <li></li></ul>	~	RSYNC server	実行中
<ul> <li>共有マネージャ</li> </ul>		SSH server	停止中
<u></u> ログマネージャ		Novell file server	停止中
- イベントマネージャ	<b>V</b>	Apache Web server	実行中
proNAS		Telnet/Ftp services	停止中
		Internet Gateway	停止中
		UPS monitor	停止中
		SNMP/MRTG service	停止中
		Veritas BackupExec Agent	停止中
		proBackup service	停止中
		proNAS HA service	停止中
		I I	
	開始 停止 クイック設定 詳純	職定 すべてのサービスを停止 -	すべてのサービスを開始

システムマネージャ()>サービスタブ())を開き、各サービスの現在のステータス()と、「ブート時に有効」 ()にチェックが入っているサービスを控えておきます。

#### 2.2.proNAS HA をご使用の場合

- HA 🖉 사 🖳 Q プライベートネット ス.. 夕... 設定 Ethernet 有効で正... HI=5, ACHL=3, 172.16.0.. RS232 有効で正... HI=5, ACHL=2, /dev/ttyS1,. SB ホスト ノードアクティブ ノードスタンバイ ノード ステータス ホスト名 IPアドレス 192.168.100.100, 172.16.0.100 ローカル Main ノードアクティブ Rinji ノードスタンバイ 192.168.100.110, 172.16.0.110 ピア リソースグループ 主要設定 ローカルス.. ピアステー... アクティブ... 名前 PT\_RESOURCE .. アクティブ スタンバイ Sankin\_Main ABI:true, ASB:true クラスタを起動 クラスタを停止 ピアIPを取得 ネットワークテスト
- 手順1: proNAS HA 設定画面を開き[クラスタを停止]()をクリックします。

手順2: ステータスが「ノードダウン」()に変化したことを確認します。

9 Z	RE		_	_
Ethernet 無対	HI=5, ACHL=3, 1	72.16.0		
RS232 無対	HI=5, ACHL=2, /	devittyS1,		
		100	0	A D BREEK
+ L			EAD	ノーを行うい
<b>М</b> .А. F		4	1222	2-1292
ノード	ホスト名	ステータス		PPFUZ
ローカル	Main	ノードダウン	192.168.10	00.100, 172.16.0.100
27	Rinji	ノードダウン	192.168.10	00.110, 172.16.0.110
リソースグルー	-7			
名前	ローカルス	ピアステー	アクティブ	主要設定
	strate of	オマカニッゴ	Main	ADIdaya AODdaya

**手順3**: proNAS HA > システム設定()を開き、[編集]()モードにしてから、「サーバ起動時に自動的にクラスタを起動」()にチェックを一旦外し[保存]()します。(チェックを入れて使用している場合のみ)

<b>≜</b>		
proNAS		6
proFamily Main ProNAS HA レシステム設定 グライベートネット グリソースグルーブマネー イベントログ イベントログ イベントログ マイベントログ イベントログ マイベントログ Rinii	システム設定	イベントログ レベル Normal ▼ 保留日数 30 をフェイルオーバー -スタンバイ(ビアホスト)モード ▼
4 11 1	(条存	キャンセル

メイン機・サブ機共、この作業を行います。

手順4: システムマネージャ()>サービスタブ()を開き、proNAS HA service を選択し、[停止]()をクリックします。ステータスが「停止中」に変わることをご確認ください。「ブート時に有効」()にチェックを入れている場合は、一旦外します。

\$ 100 million (100 million)			_ 🗆 ×
proNAS			•
proFamily O Main	アッブグレード レポート	「時間」「シリアルボート」	電源 再起動 サービス
proNAS HA	ブート時に有効	サービス名	ステータス
proNAS	V.	Samba services	実行中
• ボリュームマネージャ		NFS services	夷行中
● バックアップマネージャ		AppleShare services	停止中
- ネットロークラネージャ	V	FileManager server	実行中
The second se		RSYNC server	停止中
<ul> <li>共有マネージャ</li> </ul>		SSH server	停止中
● ログマネージャ		Noveli file server	停止中
NAS_Device_Manager	V	Apache Web server	実行中
ーイベントマネージャ		Telnet/Ftp services	実行中
O Rinji		Internet Gateway	停止中
		UPS monitor	停止中
		SNMP/MRTG service	停止中
		Veritas BackupExec Agent	停止中
		proBackup service	停止中
		proNAS HA service	実行中
	問題 <b>停止</b> フイック設定 詳細	設定 すべてのサービスを停止	すべてのサービスを開始

メイン機・サブ機共、この作業を行います。

# 3. アップデート手順

## 3.1.proNAS OS のアップデート

手順1: 手順2:	ファームウェアイメージを 「システムマネージャ」を	EPCの任意の場所に保存 クリックして( )、「アップク	しておきます。 ブレード」タブを開きます(	)。
	proNAS			
	proFamily PT_proNAS proNAS ボリュームマネージャ システムマネージャ フカウントマネージャ ログマネージャ NAS Device Manager	「信頼     アップグレード     レボ       ファームウェアパージョン     1.       リリース日:     20       アップグレード     指定したURLからアップグレー       指p://support.coccocc@upgrade.pt	ート Y 時間 Y シリアルボート 1.13-PT 09/01/22 14:37 *: oware.com.tw/proNAS/	↑ 再起動
	● proNAS	ファイル名 ブラウズ	パージョン アッブグレードを確認 アップ	<u>リリース日</u> 1グレード

- **手順3:** 現在のファームウェアバージョンを確認し()、[ブラウズ]をクリックします。()
- **手順4**: イメージファイルを選択し[OK]をクリックします。

参照: ■ My Documents <ul> <li>My Music</li> <li>My Pictures</li> <li>My Videos</li> <li>My Webs</li> <li>proNAS-1.1.14 - PT.tar</li> </ul> <li>ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar</li> <li>ファイルタイナ: tar</li> <li>OK 取消し</li>	l≝ OK			×
<ul> <li>My Music</li> <li>My Pictures</li> <li>My Videos</li> <li>My Webs</li> <li>ProNAS-1.1.14-PT.tar</li> <li>ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar</li> <li>ファイルタイブ: tar</li> <li>OK 取消し</li> </ul>	参照: 📑 My Do	cuments	• 66	
My Videos My Videos My Webs ♪ proNAS-1.1.14-PT.tar ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar ファイルタイナ: tar OK 取消し	My Music			
□ My Webs □ proNAS-1.1.14-PT.tar ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar ファイルタイブ: tar マ OK 取消し	My Pictures			
ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar ファイルタイプ: tar ▼ OK 取消し	My Webs	4 .PT for		
ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar ファイルタイプ: tar マ OK 取消し	[_] protection	4-1 1.tai		
ファイル名: proNAS-1.1.11-PT.tar ファイルタイプ: tar マ OK 取消し				
ファイルタイプ: tar ▼ OK 取消し	ファイル名:	proNAS-1.1.11-PT.tar		
OK 取消し	ファイルタイプ:	tar		-
			ОК	取消し

<b>手順5</b> : 更新するファイル名を選択し ( )、[アップグレード]をクリックし ます( )。	proFamily ● PT_proNAS ● proNAS ● #Uュームマネージャ	(債報 アップグレード レポート 時間 シリフ ファームウェアパージョン: 1.1.13-PT	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
	<ul> <li>バックアップマネージャ</li> <li>システムマネージャ</li> <li>キットワークマネージャ</li> <li>アカウントマネージャ</li> <li>共有マネージャ</li> <li>ログマネージャ</li> <li>NAS_Device_Manager</li> <li>Event Manager</li> </ul>	リリース日:         2009/01/22 14:37           アップグレード         構定したURLからアップグレード:           推定したURLからアップグレード:         (作り)/support.xxxxxxxxQupgrade_proware.com.tw/proNAS	y
	O protvas	proNAS-1.1.14-PT.1ar PT ブラウズ アッブグレードを確	2008/4/1 17:36 12 12 アップグレード

手順6: 下のような画面が表示されたら、[確定]をクリックします。

4

警告	N 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997 - 1997
?	アップグレードには約10~20分かかります。その間に電源を切った場合、故障が発生し、修理が必要となる場合があります。 アップグレード中にGUIはログアウトし、proMASは自動的に再起動します。 アップグレードの前に、すべてのデータと設定のバックアップを取ることをお勧めします。 アップグレードを開始しますか?
	確定

**手順7**: proNAS Manager から自動的にログアウトされます。システムが再起動したら、一度 proNAS Manager を閉じて、再度ブラウザから proNAS Manager にログインしなおしてください。

#### 手順8:

「システムマネージャ」をクリックし ( )、「情報」タブをクリックします ( )。	JPTONIAS		0
バージョンを確認し()、更新され ていることをご確認ください。	proFamily PT_proNAS ProNAS ・ポリュームマネージャ システムマネージャ ・ステムマネージャ ・フカウントマネージャ ・ロヴマネージャ NAS_Device_Manager Event Manager proNAS	「「読録」         アップグレード         レポート         時間         シリアルボート         (電)           アカウント数:         1         ディスク数(空き/全)         ディスク数(空き/全)         ジ&         ディスク数(空き/全)         VG数           米有数:         4         イ         マロスク数(空き/全)         VG数         ボリューム数           アレージは2         ア・ディスク数(空き/全)         VG数         ボリューム数         ボリューム数           ア・ジョン:         1.1.14-P1         CPU:         Genume Intel(R) CPU         2140 @ 1.60GHz x 2           クロック:         1600.132         メモリ:         513524 kB         eth0:(on): [100:E0:81:4A:25:FD]: [192.168:20.170           NIC:         eth1:(of): [100:E0:81:4A:25:FD]:         eth2:(off): [100:E0:81:4A:25:FC]:         eth2:(off): [100:E0:81:4A:25:FC]:	<ul> <li>東 再起動 サー… </li> <li>(本) 1/3</li> <li>2</li> <li>3</li> </ul>

#### 3.2. Service Pack のアップデート

作業手順は proNAS OS のアップデートと同じですが、Service Pack アップデート後、バージョン表記に変化はあり ませんのでご注意ください。

### 4. アップデート後の作業・注意事項等

#### 4.1.全般

機能	作業·注意事項等
日時設定	システムマネージャ>時間タブで、正しいタイムゾーン(時間帯)・日付・時刻に設定されて いることをご確認ください。
各サービス	各サービスのステータス(実行中 or 停止中)をアップデート前と同じであることをご確認く ださい。異なっている場合は手動で変更してください。同様に、ブート時に有効」にチェック が入っているサービスがアップデート前と同じであることをご確認ください。異なっている場 合は手動で変更してください。
各種スケジュール 機能	アップデート前に無効にしたスケジュールを、有効に戻してください。
ドメイン認証	アップデート後も Active Directory や NIS に参加していることをご確認ください。
proNAS HA	proNAS HA サービス、およびクラスタを起動してください。
テープドライブ バックアップ	1.1.12-PT 以前のバージョンで、テープドライブバックアップを使用していた場合は、アップ デート前にバックアッププランを削除しておりますので、再度バックアッププランを作成してく ださい。
UPS 連動 シャットダウン	1.1.12-PT 以前のバージョンで、APC 社製 UPS との連動シャットダウン機能を使用していた場合、再設定を行ってください。

#### 4.2.proNAS HA をご使用の場合

**手順1**: システムマネージャ()>サービスタブ()を開き、proNAS HA service()を選択して[開始]() をクリックします。必要に応じて「ブート時に有効」()にチェックを入れます。

۵			<u>_   ×</u>
proNAS			0
proFamily O Main	細  アッブグレード  レポー	ト 時間 シリアルボート 電	源 再起動 サービス
C proNAS HA	ブート時に有効	サービス名	ステータス
proNAS	2	Samba services	実行中
		NFS services	実行中
-システレスネージャ		AppleShare services	停止中
-ネットワークマネージ+		FileManager server	実行中
○ アカウントマネージャ		RSYNC server	停止中
● 共有マネージャ		SSH server	停止中
O ログマネージャ		Novell file server	停止中
-NAS_Device_Manager	V	Apache Web server	実行中
ーイベントマネージャ	Image: A start of the start	Telnet/Ftp services	実行中
• Ruh		Internet Gateway	停止中
		UPS monitor	停止中
		SNMP/MRTG service	停止中
		Veritas BackupExec Agent	停止中
		proBackup service	停止中
		proNAS HA service	実行中
	間絵 <b>停止</b> クイック設定 詳	細設定 オペてのサービスを停止 1	すべてのサービスを開始

proNAS HA service が開始されると、ステータスが「実行中」()に変わり、proFamily ツリーに「proNAS HA」 ()が表示されます。

メイン機・サブ機とも行ってください。

**手順2**: proNAS HA > システム設定()を開き、[編集]()モードにしてから、「サーバ起動時に自動的にクラスタを起動」()にチェックを入れて[保存]()します。(チェックを入れて使用している場合のみ)

<b>金</b>		
proNAS		9
proFamily Main ProNAS HA フライベートネット O リソースグループマネー O イベントログ ーイベントログヒスト ProNAS NAS_Device_Manager イベントマネージャ Rinii	システム設定 登録     コンピュータ名     ローカルサーバ Main     ビアサーバ Rinji     ・     リファレンスIP     ビリファレンスIPのチェックを起動     IPアドレス 192.168.100.1     ・     オペレーション初期設定     ビサーバ協動時に自動的にリソースグループ     ビサーバ協動時に自動的にクラスタを起動     クラスタモード: アクティブ(ローカルホスト)	イベントログ レベル Normal ▼ (保留日数 30 'をフェイルオーバー - スタンバイ(ビアホスト) モード ▼
<b>▲ ॥ →</b>	保存	キャンセル

メイン機・サブ機とも行ってください。

手順3: proNAS HA 設定画面を開き[ネットワークテスト]()をクリックします。

タス Ethernet 無効 RS232 無効	HI=5, ACHL=3, 1	72 16.0					
ホスト			<b>ロ</b> - ドダウン	ノードダウン			
ノード	ホスト名	ステータス	1	アドレス			
ローカル	Main	ノードダウン	192.168.10	0.100, 172.16.0.100	0		
27 27	Rinji	ノードダウン	192.168.10	0.110, 172.16.0.110	)		
リソースグル・	-7				🕌 ネットワークテス	F	
名前	ローカルス	ピアステー	アクティブ	主要設定	ping IP:	192.168.100.110	
T_RESOURCE.	非アクティブ	非アクティブ	Main	ABI:true, ASB:true	成功问题:	10	
						10	
					失敗回致:	0	
		ana interna	The later of the later	C. B. B. B. L.	平均時間(ms):	16	

メイン機からサブ機に対して、サブ機からメイン機に対して、プライベートネットとパブリックネットそれぞれで実行してください。ネットワークテストに失敗する場合は、ネットワーク設定やネットワーク環境を見直してください。

#### 手順4: [クラスタを起動]()をクリックします。

9	2	192					
Ethernet	無効	HI=5, ACHL=3, 1	72.16.0				
R6232	無効	HIE5, ACHLE2, R	sevittys1,				
					D   1.00   522		
ホスト			L	ノード	ダウン	ノードダウン	
ノード		ホスト名	ステータス			IP7FUZ	
ローカル		Main	ノードダウン		192.168.10	00.100, 172.16.0.10	
27		Rinji	ノードダウン		192.168.100.110, 172.16.0.110		
リソース	グルー	1					
名前	1	ローカルス	ピアステ・	110	アクティブ	主要設定	
PT RESOURCE		非アクティゴ	非アクティブ		Main	ABItrue ASB true	

手順5: ノードステータスが「アクティブ/スタンバイ」()になっていること、リソースグループステータスも「アクティブ/スタンバイ」()になっていることをご確認ください。

タ ス	設定				
Ethernet 有効で正	HI=5, ACHL=3,	172.16.0			
R5232 有効で正	HI=5, ACHL=2, /	dewith/S1,		_	
			0.517.517	A	
* 7 1		1-8	アクティゴ	ノードスタンバイ	
n A r				7 17(22/11	
ノード	ホスト名	ステータス		IPTFUZ	
ローカル	Main	ノードアクティフ	192.168.1	192.168.100.100, 172.16.0.10	
27	Rinji	ノードスタンバイ	192.168.1	00.110,172.16.0.11	
リソースグルー	-1				
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-	Luma m		-to WEIGHT	
26月	1-716.7	PP19-	70747-	主要設定	
PT_RESOURCE	アクティブ	スタンバイ	Main	ABI:true, ASB tru	